

令和6年度 板野高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

1 日時 令和8年6月10日(水) 午後3時から午後4時30分まで

2 場所 板野高等学校 会議室

3 会議

(1) 開会

(2) 任命及び自己紹介

(3) 学校長あいさつ

令和8年度の活動状況の説明を行いつつ、令和11年度の学区制廃止を見据えて、地域から応援される学校、生徒が通いたいと思う学校をめざしていくため指導・助言を委員の方々へお願いした。

(4) 会長・副会長の選出

板野高等学校運営協議会要綱について説明し、会長として四国大学 生活科学部 上岡教授、副会長として武田校長が選任された。

(5) 協議

① 令和8年度学校経営方針について

学校長が、令和8年度の学校経営方針について説明し、承認された。

(質疑等)

・みんなが幸せになるような教育活動を行っていく一環として総合的な探究の時間で地域へ出て行く機会を増やしていくことを考えてはどうか。

・今のままでいいのか、不足しているところ、工夫が必要なことなどを考えていくことが必要である。

② 教育課程の編成について

事務局が、令和8年度の教育課程の編成について説明し、承認された。

(質疑等)

・選択科目が多くあるため、生徒の進路に応じて授業を受けることが出来てよい。

③ 学校評価総括評価表について

事務局が、令和7年度学校評価総括評価表及び令和8年度学校評価計画について説明した。

(質疑等)

- ・ヘルメット着用率は他校と比較してどうなのか。
- ・ポロシャツが制服の一つになるようだが一枚いくらか。

④ 学校運営協議会委員からの提言等について

「デジタル時代」への対応について意見交換が多く行われた。

- ・デジタルデバイスがなければ生活できないが、その使い方をしっかり学ぶ必要がある。
- ・トクリュウなど事件に知らないうちに巻き込まれたり加担したりしている事例が沢山あるので、その対策はどうしているのか。
- ・生成 AI によるトラブルは起こっていないのか。
- ・自分で動くことが一番真実を見抜けるのだから、体験活動が大事である。
- ・保護者対応もデジタルにしないで電話で対応していることは良い取り組みである。
- ・未成年の SNS の接し方、子どもだけでなく、保護者と共に考える必要がある。学校ではどのような取り組みをしているのか。
- ・18歳で成人となっても、児相は対応してくれるのか。
- ・120周年の寄付金集め、行政にも働きかけていくことが大事ではないか。板野高校の魅力の寄り添う教育などを発信していく。
- ・町民に対して文化祭などを開放していないのか。
- ・120周年事業については、ポスターなどで見る機会を増やしていくことが大事。動画で流したり QR コードを作成したりするはどうか。総合教育センターで展示などはどうか。

⑤ その他

事務局より、今後の行事日程等について連絡した。

(6) 閉会